



課題解決型フィールドワーク for SDGsとは？

法政大学はSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、法政大学ならではの貢献をプラスするという意味を込めた法政大学SDGs+（プラス）プログラムの中に「課題解決型フィールドワークfor SDGs」の実施を位置付けています。

これを受けて、2019年度より法政大学の正課授業として「課題解決型フィールドワークfor SDGs」開講します。本授業は、本学専任教員と学外者（学外の団体・企業・個人）との共同企画による課題解決型のフィールドワークであるのが大きな特徴です。**全学部全学年の学部生が履修**することができますので、ぜひご参加ください。

◇履修の申請方法◇

2019年度は以下の2授業を開講します。必ずweb掲示板およびwebシラバスにて授業内容を確認の上、履修を希望する者は、web掲示板記載のから申請してください。ただし、開講日程が重複するため、**いずれかのみ履修できます**（両方履修することはできません）。

【申請期間】2019年7月22日（月）～8月5日（月）16：00

※フィールドワークを含めた全日程に必ず出席すること。

※教務システムへの履修登録は所属学部にて行います。

※申請登録期間終了後に履修取消を行うことはできません（E評価となります）。

※定員を超える応募があった場合には、選抜する場合があります。



web掲示板



webシラバス
(水野)



webシラバス
(伊藤)

対象授業 1



活動テーマ	大規模自然災害発生時の大学キャンパスでの避難生活のデザインワーク
担当教員	水野 雅男 先生（現代福祉学部教授）
外部講師	宮定 章 氏（認定NPO法人まち・コミュニケーション 代表理事） 望月 成一 氏（有限会社シーズ）
授業期間	9月13日（金）～17日（火）の5日間（オータムセッション）
フィールドワーク	日帰り（多摩地域）
募集定員	15～20名程度
参加費	無料（ただし、現地までの交通費と食費は自己負担）

対象授業 2



活動テーマ	身体的弱者の視点からグリーンツーリズムおよび農村民宿の多様性を広げる
担当教員	伊藤 マモル 先生（法学部教授）
外部講師	田村 隆雅 氏（認定NPO法人 遠野山・里・暮らしネットワーク）
授業期間	9月16日（月・祝）～19日（木）の4日間（オータムセッション）※9月16日（月・祝）は事前学習を行う。
フィールドワーク	9月17日（火）～19日（木）の2泊3日（岩手県遠野市）
募集定員	15名程度
参加費	無料（ただし、現地までの交通費（往復約3万円）と食費は自己負担）

◇お問い合わせ◇

教育開発支援機構事務局（学務部教育支援課）

電話：03-3264-9520 / E-mail：kyoiku@hosei.ac.jp